

帯広十勝地域の基本計画の概要

計画のポイント

豊富な農水産物を活用した付加価値の高い加工食品や機能性食品を製造する食料品製造業、森林資源を活用した木材・木製品製造業等の「地域資源関連産業」の企業立地と地場企業の高度化を図る。
ものづくりを支える基盤となる「機械・金属関連産業」、農業系廃棄物の有効利用を促進する環境負荷の少ない「環境・リサイクル関連産業」の集積を目指す。

1. 集積区域

帯広市、音更町、幕別町、池田町、本別町、浦幌町、広尾町の1市6町

2. 集積業種

「地域資源関連産業」、「機械・金属関連産業」、
「環境・リサイクル関連産業」

3. 集積区域における集積業種に係る成果目標

(目標年次：平成25年度)

付加価値額	986億円	新規立地件数	40件
製造品出荷額等増加額	404億円	新規雇用数	705人

4. 目標に向けた事業環境整備の内容

企業誘致

・首都圏で実施される企業誘致フェア等への出展等

人材育成

・ものづくり企業が求める人材ニーズを調査し技術研修等を実施

技術支援

・食品工業の加工技術、機械・金属・木工・電子等工業の生産性向上等を支援

優遇措置

・北海道産業振興条例、1市6町の助成措置、低利融資等の活用

インフラ整備

・重要港湾「十勝港」、帯広空港、帯広・広尾自動車道の整備、共用施設や貸し工場等の整備

地域資源関連産業

産学官連携による農水産物・森林資源の高付加価値化を促進するとともに関連産業の集積を図る

機械・金属関連産業

大手電気機械器具製造企業を核とした産業集積を目指し、機械・金属関連企業の誘致と地場企業の技術力向上を図る

環境・リサイクル関連産業

農業系廃棄物の有効利用等を促進し、環境・リサイクル関連産業の集積を図る

